

講義名称	簿記・会計の基礎	担当教員名	掛川 康晴
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経営 CA5 DI3	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	SOC141

授業のキーワード	簿記の基礎、簿記のしくみ、企業と会計
授業の概要	初めて簿記を学ぶ人のための授業です。内容として、日商簿記検定初級～3級基礎レベル程度になります。電卓を必ず準備してください。
期待される学習成果 (目標)	1. 簿記・会計のしくみを理解し、日商簿記初級～3級基礎程度の知識が身につきます。 2. 会計の知識を通じて、企業のビジネス活動についての理解が深まります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	簿記の基礎	授業のオリエンテーションと簿記・会計について説明します。
2	財務諸表	簿記の流れを確認し、貸借対照表と損益計算書から企業のしくみについて学びます。
3	仕訳と転記	簿記の中心となる仕訳と転記について学びます。
4	商品売買①	商品売買の処理のうち、分記法と三分法、掛け取引、返品処理について学習します。
5	商品売買②	商品売買の処理のうち、クレジット売掛金、前受金と前払金などの処理について学習します。
6	現金・預金①	現金、現金過不足、当座預金などの処理について学習します。
7	現金・預金②	当座借越、普通預金・定期預金、小口現金などの処理について学習します。
8	ここまでの復習と中間テスト	復習と授業の後半には中間テストを行います。
9	手形と電子記録債権・債務	約束手形と電子記録債権・債務の処理について学習します。
10	商品以外の売買取引	有形固定資産、未払金と未収入金など処理について学習します。
11	その他の取引①	借入金と貸付金、手形借入金と手形貸付金、仮受金と仮払金などの処理について学習します。
12	その他の取引②	株式の発行、消費税、訂正仕訳の仕方などを学習します。
13	試算表の作成①	試算表とは何かを学習し、作成パターンについて演習します。
14	試算表の作成②	演習を通して試算表の作成パターンを学習するとともに、仕訳と転記について確認します。
15	決算処理の概要とこれまでの復習	決算書処理の概要を学び、ここまでの復習をします。

定期試験	中間試験と期末試験を行います。
授業時間外学習	・ 簿記の問題集を各自で解きます。 ・ 検定に向けて想定問題を各自で解きます。
評価方法	定期試験 (中間と期末で80%) と授業貢献度 (20%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	『簿記の基礎から3級合格へ! 日商簿記3級基本テキスト』掛川康晴 (デザインエッグ出版)
参考文献	・ 『簿記の基礎から3級合格へ! 日商簿記3級基本問題集』掛川康晴 (デザインエッグ出版) ・ 検定試験模擬問題集